

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 ☎763-5110
会長 秋山茂則
幹事 和田正敏
会報委員長 佐野寛

自分を越えた眼を

LOOK BEYOND YOURSELF

1991~92年度 RI会長 ラジェンドラ・K・サプー

No. 36

第474回例会 平成4年3月31日(火) 晴

◇ “それでこそロータリー

◇出席報告

会員 66(63)名 出席 49名

出席率 69.84%

前回 3月24日(修正出席率) 98.41%

◇ビジター紹介 4名

◇お誕生日祝福

青山君(3/31)、水野(民)君(3/31)、大谷君(4/1)、渡辺君(4/1)

◇ニコボックス

秋山 茂則君 桜の笑顔

水野 民也君 先日のボウリング大会ありがとうございました。色々と賞を頂きました。誕生日祝い。結婚記念日祝い。

成田 良治君 先週の家族ボウリング大会で優勝しました。

今枝 秀夫君 3番目の孫(男)が誕生しました。

加藤 大豊君 総理大臣官廷の招待会に行ってきました。アルパールビル冬のオリンピックのメダリストと交流ができました。

足立 一成君、小林 明君、小山 雅弘君、黒須 一夫君、松居 敬二君、松島 孝彰君、宮尾 紘司君、水野 賀統君、永井 正義君、奥村 登喜朗君、大口 弘和君、佐野 寛君、笹野 義春君、杉山 貞男君、竹内 眞三君、上野 保君、和田 正敏君、鷲野 義明君、山本 眞輔君、吉田 節美君 本日はニコニコデーです。(桜の花もほころんで)

大谷 和雄君 ニコニコデーに協力して。誕生日祝い。

渡辺 辰夫君 今日笑顔で。誕生日祝い。

青山 敏郎君 誕生日祝い。

久保田 皓君 早退します。申し訳ございません。

太田 茂君 本日早退させて頂きます。

佐久間良治君 先週の家族ボウリング大会で

家内が優勝しました。皆様、ニコニコデーにご協力頂きありがとうございました。

◇和田幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催いたしますので、理事役員の方は2F 橋の間にお集まり下さい。

◇秋山会長挨拶

ストライキで思い出す

桜が満開です。気温が上り快適な季節の到来です。プロ野球の開幕も目前、また春闘も酷です。今年は景気の先行きへの懸念もあり、経営側の回答もいまひとつのようです。今朝(3月31日)の中日新聞の一面のトップにJRのスト決行の記事が出ておりました。国鉄以来13年振りのことと報じていました。かつては恒例行事のようなストライキもここしばらくなく、この時季国民は安心して出張や旅行の予定が組めましたが、またぞろ様相が変わってきました。国鉄ストで思い出すのは、10年以上前の12月に行なわれたあのスト権ストです。明らかに違法ストではありますが、あのとき私の会社が発送した商品がストのため相手に届かず、例年あるべきその時期の入金が大手にダウンした苦い経験があります。四国の蜜柑業者などは貨車に積荷されたままストのため何日も動かず、中の蜜柑が大量に腐敗し大損害を受けました。生鮮食料品業者はあちこちで迷惑をこうむりました。それ以前からもストによって起される輸送障害に多くの業者は迷惑していました。あてにしていた輸送手段があてに出来なくなって来たわけです。業者間の約束がその契約に関わりのない第三者のストライキで履行できずお互いの予定は狂うわ、それぞれ相手に迷惑は波及するわ、蜜柑のような腐敗事故が起きてはかなわない。そうして、高いがあてに出来るトラック輸送への切替が急テンポに進んでいきました。貨

物の国鉄離れ現象が顕在化し、貨物部門の衰退に至っていくわけです。その背景には全国的な幹線道路網の整備によるトラック輸送の発展もありますが、ストによる客離れも衰退の大きな要因です。仕事がなくなれば人もいなくなります。観客への配慮を欠いた企業はありません。結果的に国鉄改革へとつながり、多くの組合員は迷惑したのではないだろうか。

◇ 講演

“野球と人生”

野球解説者

中 利夫 氏 (紹介 水野(民)君)



今年から野球解説者として、新しく出発しました。話すのは苦手ですが、努力していくつもりです。

プロ野球もオープン戦が終りドラゴンズ10勝11敗1分けの成績でしたが、後半は6勝2敗と、故障者はいましたが、なんとか形ができ、高木監督の構想通りまとまったゲームが出来るのではないかと思います。たいてい、オープン戦で5割強の戦績のチームがデーター的には優勝しているようですから、セ・リーグでは広島・大洋・中日が絡んでくると予想しています。

かつてアメリカへ数学の学生を派遣する時の選考基準では、体力が最も重視されたそうです。環境が変わる時はまず体力、次いで性格の良さ、協調性だそうです。そして、野球界は特に体力が第一です。毎年100人以上の選手がプロ球界に入り、実際にゲームに出るのは僅かですが、その差は結局体力です。どれだけ辛抱するか、練習するか、研究・努力するか、全て体力に繋がってきます。私自身、昭和30年高校からドラゴンズに入団し、試合に出られる体力を作ること、そして摂生がいかに大事か、食事をどうとるか、どう身体を休めるか、こういった事に早く気付き、実行し、18年間選手としてユニフォームを着ることが出来ました。

このように、身体を鍛える事が私たちの常識で、基礎体力、そして野球体力と頭脳、といったピラミッドを作ることを目標にしていますが、3億円の落合選手は全く異なります。彼はランニングもそれほどやらず、バットを振ることと、ノックを受けることで鍛えます。

勿論筋力が特に良いのですが、野球体力、技術体力中心に身体を仕上げます。彼の両手の平にはマメがありません。彼は手袋をしないで、90分350球のスイングもしますが、マメが出来ません。大豊選手はマメだらけ、かつての王選手もそうでした。体質の差もあると思いますが、落合選手がいかにバットを軽々と振っているかが判ります。柔らかくバットを持って、当たる瞬間にだけ力を集中させているのですが、9割以上の選手にはこれが出来ません。落合選手は緩いボールだけを打つ練習をします。緩いボールがポイントに来た時右手でボールを掴まえ、それから先だけ力を入れるので、ボールが緩いきついとは関係なく、確実に芯をとらえ良く飛びます。

最近のはかつての練習至上主義から休養も大事だとの認識が高まってきました。鍛えた筋肉も休めることで強くなるのが理解され、食べること、鍛えること、休むことが大事な三要素と考えられています。要は、自分の身体で鍛えることが大事であり、そして栄養のあるものを食べ、適当に運動し、しっかり休めば健康的な生活が送れるというのが、永く野球に携わってきた私の実感です。

(文責 奥村君)

———T・B(食べ歩き)会———

東桜庵 3月15日(日)

本年度第3回食べ歩き会は、アコウダイとアイナメの京風懐石をご賞味頂きました。東桜庵のお庭の美しさと静けさで一瞬都会から離れどこかに小旅行に来たような錯覚に陥りました。

又、“デザートはお蔵の中で”という一風変わった経験をさせて頂きました。



◇ 3月度理事役員会議題

1. 新入会員候補者の件。
2. 地区大会参加の件。(ホスト 港RC)
6月6日(土)、7日(日)

◇ 次回例会 (4月7日)

講演 シベリア抑留記

“塩が砂糖のようにおいしい”

会員 小坂井盛雄君

◇ 次々回例会 (4月14日)

未定